

第37回ひがし会関東支部会総会議案に対する動議

1. 2021年度決算並びに2022年度予算案を承認しない。

理由：本来、会の会計は単年度制で、次年度の活動をスムーズに運ぶために、僅かの繰越金を残すものであるが、今年度の繰越金額は決算総額の83.6%を超える異常事態にあると言わざるを得ない。

その原因は、近年、会長以下理事会の怠慢による、必要な事業展開(*1)を怠ったものと断定できる。

2. 繰越金額の内300万円を、回生交流活動推進基金に移し、各回生の自主活動を促すための補助金として活用し、会計監査の監視のもと、直ちに運用を開始する。

この場合、補助対象は、宿泊費・旅費・食糧費を除く通信事務費とする。なお、詳細は、回生交流活動推進基金規則に別途定める。

3. 維持費は、現行の2,000円を1,000円に減額する。

大量の繰越金を、無利息同然のゆうちょ銀行に貯蓄する代わりに、維持費の減額をすべきである。

以上

2022年6月22日

■回生 回生委員 ■ ■ ■

*1)「同窓会奨励支援金制度」の創設と同時に想定された

○学年同窓会の奨励、

○各回生委員会を中心とした各回生の組織化支援
(会報No.70参照)